

志免町ワンヘルス推進宣言

新型コロナウイルス感染症や鳥インフルエンザをはじめとする「人獣共通感染症」は、人口増加や森林開発などにより、地球温暖化や生態系の崩壊が進み、人と動物との関係性が変化したことから、野生動物が持っていた病原体が様々なプロセスを経て、人にも感染するようになったとされています。

このような状況に対応するためには、「人と動物の健康と環境の健全性は一つ」と捉えるワンヘルスの理念に基づく総合的な取り組みが求められています。

福岡県においては、全国に先駆けて「福岡県ワンヘルス推進基本条例」を制定し、人と動物の健康及び環境の健全性を一体的に守るための基本方針や行動計画が策定されました。

本町においても、人と動物の健康及び環境の健全性を一体的に守り、次世代に受け継いでいくために、下記の事項に取り組み、ワンヘルスを推進することをここに宣言します。

記

1. ワンヘルス実践の基本方針を具体化する「福岡県ワンヘルス推進行動計画」に連携・協力するとともに、ワンヘルス実践施策を推進します。
2. 町民へのワンヘルスの周知に努め、理解の促進を図り、その実践活動に対し、必要な支援を行います。

令和7年8月20日

志免町長 **世利 良末**

